



東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて ★企画課 ☎1157

事前キャンプ地の視察にトルコ共和国関係者が訪問

7月9日、トルコ共和国の5人制サッカー関係者が本庄市役所を表敬訪問し、若泉運動公園多目的グラウンド等を視察しました。今後、トルコ共和国と交流に向けた取り組みを進めていきます。



リーグ開幕戦が本庄市で開催

9月2日(日)、「ブラインドサッカー東日本リーグ2018」の開幕戦(第1節)が若泉運動公園多目的グラウンドで開催されることが決定しました。詳細は8月15日号の広報でお知らせします。



別名「ブラインドサッカー」とも呼ばれる、視覚障害のある選手を対象とするサッカーです。1チームは、4人のフィールドプレイヤーとゴールキーパー

で構成されます。ゴールキーパーは視覚障害の無い選手が務められますが、フィールドプレイヤーは視覚障害のある選手でなければなりません。

ボールは中に鉛が仕込まれた特製のボールを使用し、転がると「ジャカジャカ」と音が鳴ります。選手はボールの音やガイドの声を頼りにプレーします。

5人制サッカーとは

別名「ブラインドサッカー」とも呼ばれる、視覚障害のある選手を対象とするサッカーです。1チームは、4人のフィールドプレイヤーとゴールキーパー

で構成されます。ゴールキーパーは視覚障害の無い選手が務められますが、フィールドプレイヤーは視覚障害のある選手でなければなりません。

市では、障害者と健常者の「共生社会づくり」の推進及びオリンピック・パラリンピックというビックイベントを契機に市をPRするため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の正式種目「5人制サッカー」の海外代表チームの事前キャンプ地誘致に取り組んでいます。

フィールドプレイヤーは個々の見え方による有利不利をなくするため、アイマスク(目隠し)の着用義務があり、視覚を遮断した状態でプレーします。そして、チームにはフィールドプレイヤーの目の代わりとなる「ガイド」と呼ばれるメンバーがいて、相手ゴールの裏に立ち、ゴールまでの距離や角度などの情報を声や音で伝えます。

周囲の音声が選手のプレーの妨げとならないよう、観客にはプレー中、静寂が求められます。ただし、得点が決まったときは大きな歓声で選手を称えます。このメリハリある観戦スタイルも、5人制サッカーの醍醐味です。

山歩きのスタイル

快適な登山をするために、山歩きにふさわしい服装や装備を確認しましょう。
※山によって用意するものは変化しますので、ご注意ください。

肌を出さない服装
枝でこすれたり、虫に刺されたりするのを防ぎます。

飲み物・軽食
こまめな水分、栄養補給に。ゴミは持ち帰りましょう。

厚手のくつ下
不安定な足場から足への衝撃を抑えます。

帽子
日焼けや熱中症の予防になります。

重ね着(レイヤード)が基本
こまめな体温調節ができるようにしましょう。汗をかくので速乾性のある素材がおすすめです。

トレッキングシューズ
普通のスニーカーより丈夫で、底が厚く、足への負担を軽くしてくれます。

手袋
岩場や足場の悪い場所で手を保護します。

ザック(リュックサック)
山歩き用のザックは長時間背負っても疲れにくい構造と機能を持っていますが、詰め込みすぎに注意しましょう。

レインウェア
急な雨に備えましょう。

⚠️ 低い山でも油断は禁物

警察庁によると、昨年の山での遭難者は統計を始めて以降で最多。また、遭難者の死者・行方不明者数の約6割が単独登山であることから、複数での登山を推奨しています。低い山でも安易に登るのは危険です。

(資料：警察庁 平成29年における山岳遭難の概況)

⚠️ 登山届を提出しましょう

登山をする際には、家族など周囲に登山計画を伝えましょう。埼玉県警察では、スマートフォンで提出できる登山届の受付を行っています。登山ポストやスマートフォンから登山届を提出しましょう。

スマートフォンから提出できる登山届はこちら▶



安全に登山するためのポイントを確認!

- ① 万全の服装と装備で登山しよう
- ② 体力や技術にあった計画を立てよう
- ③ 危険な場合は登山をやめよう
- ④ 早めに行動しよう
- ⑤ 現在地を常に確認しよう
- ⑥ 携帯電話を上手に活用しよう

※今回紹介した山は自然の山です。季節や天候などで状況はさまざまに変化します。登山をする時は無理をせず、自己責任でお楽しみください。

あなたの身近にある山。普段何気なく眺めている山も、実際に登って山頂から景色を眺めると、あなたの知らない風景が広がっているかもしれません。登る人によって、登山の楽しみ方はそれぞれありますが、四季の移り変わりや風の心地よさを感じて、ホッと息つける時間をくれるのも山の魅力です。

そんな魅力ある私達の身近な山は、人との関わりによってその景観を保っています。そこには、山を大切に、整備を行う地域の人々や、登山を楽しむ人々の姿があります。

自然の息吹を感じるだけでなく、地域の人々の山への思いを感じることができ、山。「山の日」をきっかけに、あなたも山へ足を運んでみませんか。



はにぼんチャレンジ2018 賞品交換協力事業所を募集

★保険課 ☎1116

市民の健康づくり活動を応援する「はにぼんチャレンジ」事業の普及のため、集めたチャレンジポイントと交換できる賞品の協力事業所を募集します。

賞品は「はにぼんチャレンジ2018 賞品カタログ」に掲載し、本庄市役所やアスパアこだま、保健センターや公民館など、市内の公共施設等で配布します。

募集期限 8月31日(金)

賞品要件

- ① 1,500円から2,000円未満(税込み)
- ② 品質・数量面で安定供給が見込めること
- ③ 市内で販売されているもの、又は市内で体験、提供できるサービスであること

申請方法 はにぼんチャレンジ協力事業所登録申請書(保険課で配布、又は市ホームページからダウンロード)を郵送又は直接保険課(市役所1階)へ

郵送先 〒367-8501 本庄市本庄3-5-3 本庄市役所保険課

賞品交換期間 11月5日(月)~平成31年3月31日(日)

賞品交換方法

- ① 参加者が電話等で協力事業所に賞品希望の連絡をし、賞品引換券を持って店舗等に直接出向きます。
- ② 引換券を受け取り、賞品を渡してください。
- ③ 引換券を添えて市に賞品代金を請求してください。